

**受検番号 54 野網佐恵美 四段格 ID 24 外国語活動・英語**

京都ライセンスセミナーA表指導案

外国語活動・英語 2017.12.23

**21世紀型日本の英語教育 ～「交渉くん」で世界に生きる子どもを育てよう**

TOSS 徳島/法則化 Passionate 四段格 野網 佐恵美

【授業技量検定過去3回の受検記録】

- 2007年6月30日授業検定 in 札幌 「ダイヤモンド・ダイアログで「自由」を引き出し」「話す」7つのポイント ～932人の子どもの事案から考える～ 初段→三段
- 2014年3月8日 高段者にかかってこい・東京 「自ら国語を養い、英語で世界と交渉する子どもを育てる3つの提案～ 沖縄県教育委員会カリキュラム「交渉」単元をタブレットアプリを活用し授業する～」 前三段→三段
- 2015年8月18日東北検定セミナーin 仙台 「小学生からの「英語で楽しく討論名人!」～アクトビラ・ラーニングで考える「いご」で討論くん」テキストを使って」 三段→四段

**1. 本授業の主張**

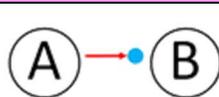
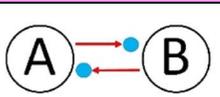
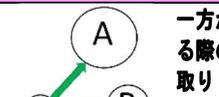
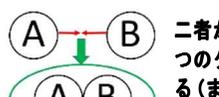
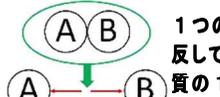
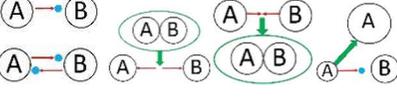
AI等の発達で「人間ならではの能力」育成が急がれる。英語教育も**21世紀型スキル**の育成の中で考え、**主体的・対話的で深い学び**の観点から小学校外国語活動・英語、中学英語でも「**簡単な交渉**」ができる子どもを育てたい。そこで、未来に向けて時代がいかに変動しても日常生活・校外、世界の舞台上で、**日本人のアイデンティティ**に誇りを持って活躍する子どもを育てる「**英語で交渉教育**」授業を提案する。

**2. TOSS 型英会話指導と「主体的・対話的で深い学び」と英語教育改革**

「英語教育のゴール」とは何か。加藤心氏の中学実践即興ディベートができることか。討論か。向山洋氏は国際的活躍のアニヤンゴ氏事務所では「交渉」ができないと話にならないと言う。「**交渉力=人材**」だ。では、TOSS 英会話提案者・向山浩子氏はどう考えているか。浩子氏は状況設定の大切さを我々に説いた。浩子氏が目指したそれは、「**ある一定の状況設定の下で、英語で即時にやり取りができること。**」(＝問題解決能力)≡「**交渉**」(向山洋氏談)と考える。ならば向山洋氏も浩子氏も目指す英語教育ゴールは同じだ。

文科省はどうか。「グローバル化に対応した英語教育改革実施計画」を公示した。「**初等中等教育段階からグローバル化に対応した教育環境づくりを進めるため、小学校における英語教育の拡充強化、中・高等学校における英語教育の高度化など、小・中・高等学校を通じた英語教育全体の抜本的充実を図る。2020年(平成32年)の東京オリンピック・パラリンピックを見据え、新たな英語教育が本格展開できるように、本計画に基づき体制整備等を含め2014年度から逐次改革を推進する。**」(H25年12月13日)ここには**小学3年からの「外国語活動」**が明記、「体験型」の外国語活動である。次期指導要領改訂審議で注目は高等学校だ。「**授業を外国語で行うことを基本**」「**特に、課題がある『話すこと』『書くこと』において発信力を強化する言語活動を充実**」(発表、討論・議論、**交渉**→CEFR B1～2)「**成熟社会にふさわしい我が国の価値を海外展開したり、厳しい交渉を勝ち抜く人材の育成**」(H28.8.19 教育課程部会「審議のまとめ」参考資料)と「**交渉教育**」が**最上位**に置かれている。まさに「**交渉教育**」は「**主体的・対話的で深い学び**」である。

「**交渉**」の5分類と5つのSteps 交渉は人間・会社組織・国同士等で行われるものだが、分類の際にあえて化学的・物理的に二者を捉えてまとめた。

	① ワンウェイ	② ツーウェイ	③ 状態変化
	 <p>一方的な物質・言葉感情の移動</p>	 <p>双方向の物質・言葉、感情のやり取り</p>	 <p>一方がより大きく成長する際の物質・感情のやり取り(双方向む)</p>
子ども	「鉛ちようだい」「OOしてちようだい」	「OOをください」購買・お店で物を買う。OOを借りる(御礼あり)	子どもが夢実現に親を説得(アニヤンゴ)。起業独立に資金を借りる。
大人/企業	下請け企業と親会社関係。	お店での売買。企業間商売、	大企業のチェーン店展開(Bは立地先の公機関他)。対等でない企業合併。
	④ 混合・化合	⑤ 分解	5つのSteps
	 <p>二者が合意して1つのグループになる(または、異質の1つのグループ化)</p>	 <p>1つのグループが離反して二者になる(異質の1つのグループの二者化合む)</p>	 <p>幼児期は一方通行、成長するとグループに伴う交</p>
子ども	休み時間に「一緒に遊ぼう」。遠足で同じ班になる。	遠足・修学旅行での自由な別行動。友だちグループの分裂。積極的な対等な独立。	幼児期は一方通行のモノ「お願い」だけが、「10歳の壁」を超えるワンウェイの交渉は「幼い」と意識できるようになる。 <b>向山実践で5年生が校長室ソファを借りた際(②と③)</b> 校長は「子どもの成長の証と真心」を受け取ったと拝察する。
大人/企業	職員旅行。会社と会社のコラボ。会社の合併。企業買収。	自由企画。サークル分裂・脱退。大規模校分割、離婚、政党分割、大企業分裂、国連脱退、	

文科省は「交渉」を高校からと位置づけている。が、**向山洋一氏は「例えば、休み時間に友だちと遊ぼうと誘う」**（向山氏談）等も**小学生の交渉の1 Step**と捉えている。まさに交渉にも様々な分類がある。**誘いや意志**を伝える、**許可をもらう**等交渉に見えない会話も「広義の交渉」と考える。それを幼児から大人更に国家レベルまでの「英語で『交渉』学習 Step」を分類したのが前頁である。

英語教育での能動的な学びでは、野網は「**ダイヤモンド・ダイアログ**」(2007)「**英語わくわくずかん**」(2013)「**えいごで討論くん**」(2015)等**小学生も使えるテキストを提案**してきた（巻末添付資料）。文科省の「交渉が最上位」（「外国語教育抜本的強化イメージ」）より、TOSS 英会話でも「遊びの誘い」から始まり自分の意志を語る等「**英語で交渉教育**」を提案する。

### 3. 未来を生き抜く 21 世紀型スキル

#### 1) 未来予想教育と AI の発展とシンギュラリティ

**人工知能 (AI) の発達で職業の 6 割以上がなくなり**（マイケル・オズボーン氏 Oxford Univ. 准教授）、子どもたちは違う職業に就くという。レイ・カーツワイル氏は「**シンギュラリティ**」が**2045 年に訪れる**と言う。

**シンギュラリティ**…技術的特異点。人工知能が人間の能力を超えることで起こる出来事とされ、テクノロジーが急速に変化し、それにより甚大な影響がもたらされ、人間の生活が後戻りできないほどに変容してしまうとする境界点

井上智洋氏はその頃**仕事をする人は 1 割、他は仕事をせず他のインカム（収入）**で生きていると言う。

下村元文科大臣は豊かな人生には以下が必要と言う。

**①問題を追究していける能力 ②ホスピタリティ ③マネジメント力 ④クリエイティビティ (AI は難しい)**

向山氏は下村元文科大臣の講演を受け「**未来予想教育**」を提案した。過去だけではなく**未来を学ぶ教育**である。想定外の問題が起こる未来に子どもたちにはどんな教育が必要か。

#### 2) アメリカと日本の 21 世紀型スキル

##### 21 世紀型スキル (アメリカ) 2002 年産学連携

- ①**学習能力とイノベーションスキル** 4 つの C (communication, collaboration, critical thinking, and creativity) 分析力、問題発見・解決力、創造力
- ②**生活とキャリアのスキル** 協働力、自己規律力、責任感・協調性、社会的責任
- ③**情報・テクノロジーのスキル** 情報・メディアリテラシー、コミュニケーション力
- ④**主要科目と 21 世紀のテーマ**基礎科目、3 つの R (読み書き算数)

日本ではどうか。

**「生きる力」(1) 確かな学力 (2) 豊かな心 (3) 健やかな体の調和のとれたもの**育成のため以下とされた。

**21 世紀型スキル (日本)** 21 世紀型能力:「生きる力」としての知・徳・体を構成する資質・能力から、教科・領域横 断的に学習することが求められる能力を資質・能力として抽出し、これまで日本の学校 教育が培ってきた資質・能力を踏まえつつ、それらを「**基礎**」「**思考**」「**実践**」の観点で再 構成した日本型資質・能力の枠組みである。

#### 3) 英語教育の必要性和同時通訳システム

**AI の発展で英語教育は今後も必要か。**Eliza (1964) に始まる Siri 等の対話システム。言語の「表現の壁」を AI は乗り越えつつある。2025 年松尾豊准教授（東京大）は「**アフター自動翻訳**」が訪れると言う。機械が訳す。職業通訳も必要なくなる。すると現在の英語教育は必要なくなるか。「**汎用 AI**」（人間に可能な知的なふるまいをこなすことのできる AI）なら人の替わりになるかもしれない。では人間は「話す」必要なくなるか。否。機械に触れる LINE、Face Book、インスタグラム等ツールでも人は「いいね」ボタン数に一喜一憂する。**人間は人間と一緒にいたい**。AI の発展は止まらぬ。が、**人は人との共感**を求める。そこに言葉は必須だ。創造的なことで AI と合意・交渉したい人間はまだ少ない。**職業の形は今後大変化するが「情」を伴う交渉能力 (外国人とも含めて) が必須**なことに変わらない。

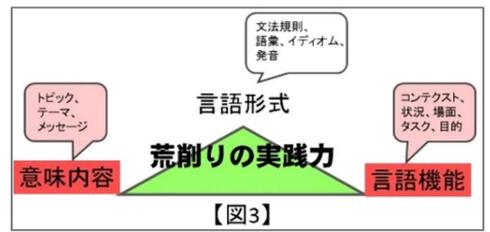
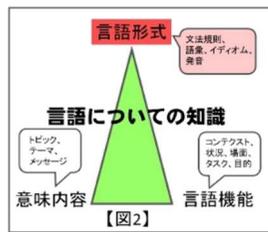
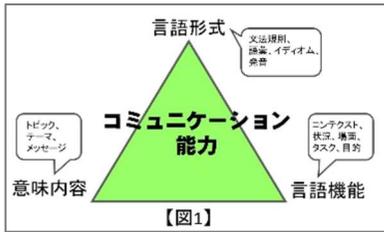
### 4. 世界の英語教育と文科省新学習指導要領と TOSS 型英会話指導

#### 1) 世界の様々な英語教授法と TOSS 型英会話指導

	CLIL (Content and Language Integrated Learning)	イマージョン教育	Focus on Form	TOSS 型英会話指導
いつから	フィンランド 1994 年欧州中心	カナダ・ケベック州 1960 年代	USA1991 年 Michael Long	日本 2001 年 1 月 向山浩子氏
内容	内容言語統合型学習。非母語で科目を学び科目内容・語学力・思考力・協同学習の四つの要素をバランスよく育成する教育法。	人為的言語環境を作りそこに子どもたちを浸らせる (=immerse) ことで、母語を保ちながら目標言語も効率的に習得。	コミュニケーションや意味理解活動中学習者の言語形式への誤り時に形式の指導にシフトする形式とは文法、音声、語彙等。	状況設定付聞く話す同時指導。子どもに英語脳内回路をつくる為「読まない・書かない・訳さない」用法教育、3 構成法等。
長所	言語不安を和らげ自立性、協学性を同時に育める。	目標言語の高い運用能力を習得。	言語形式・意味内容・言語機能の 3 要素のバランスコミュニケーション能力。	子どもは英語でフリートーク、debate, discussion (加藤心氏実践)
短所	教材の準備負担教師の質の均等性の危惧。語学、教科の比重偏り。	子どもだけの仲間言葉が生じ教室内のビジョン化※発生報告あり。	3 要素を 1 要素の孤立理解でなく	日本の全教師が高度な英語討論授業を行っていない。
重要文 献	教師の支援不明、教材に英文表記多画像文字少なしに負担はないか詳細不明。	母語と第 2 言語間バランスで精神不安定な状況が要支援児に起こらないか不明。	要支援児が「気づき」(noticing) 可能か、その際の教師支援法等不明。	学力下位児も要支援児も授業参加。上位児と共に伸びる。

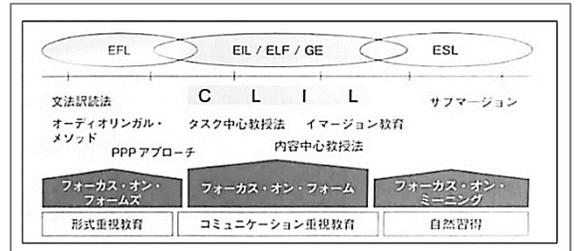
※**ビジョン化**…目標言語習得時に文法的に単純化された発達すること。

CLIL is Content and Language Integrated Learning (内容言語統合型学習) の略語である。内容と言語の両方を学ぶ教育方法である。一方「フォーカス・オン・フォーム」は形式重視と意味重視の各教授法の両者の問題点を克服するために考案された教授法である (cf 図 1~3)。イマージョン教育は英語の immersion「浸すこと」という意味で、英語イマージョン



教育とは、各教科を英語で教生徒に自然に英語を習得させる教育プログラムである。日本の CLIL 教育第一人者池田真氏

(上智大)は言う。「様々な教授法があるが第一は目的の違いである。イマージョンはネイティブスピーカーの科目の先生が英語で授業をする科目教育である。CBI (Content-Based Instruction 内容重視教授法)は語学教育である。ネイティブの先生非ネイティブの先生もいる。CLILはその中間で科目教育と語学教育の両方の習得を目指す。ヨーロッパでは基本的に CLIL の先生は非ネイティブの科目の先生です。第二に方法論の違い。CLIL は、科目内容と語学力に加え、思考力と協同学習も意図的に考えられ、授業計画が作られ、教材も準備される。」(cf 右図)



CLIL の特徴は「4つのC」で授業が組み立てられていることだ。「4つのC」とは、Content (科目トピック) Communication (単語・文法・発音などの言語知識や読む、書く、聞く、話すといった言語スキル)、Cognition (様々な思考力)、Communityないし Culture (共同学習、異文化理解、地球市民意識)。このうち、Cognition が最も重視される。

上述の通り CLIL もフォーカス・オン・フォーミング、イマージョン教育も各国で浸透し一定の成果をあげてきた。これらは由来、地域性、理論的背景の違いより名称が異なるが教室実践上大きな違いはない。これらは TOSS 型英会話指導と似ており加藤心氏の教育実践 TOSS 型英語ディベート・討論指導とも共通項が見いだせる。これらの教授法が効果的との研究結果は多く見られる。ということは TOSS 型英会話指導もまだ統計解析されたエビデンスはないものの効果的指導法と言えよう。

が、2点の疑問がある。1つは特別支援児童への配慮が CLIL 等に見いだせなかった点、もう1つは「言語の距離」である。TOSS 型英会話指導は日本生まれ。他は欧米で生まれた指導法である。欧米の言語はそのルーツが互いに近い。母語とルーツの似た言語を学ぶことに負荷はないし、またその言語で教科を学ぶのも負荷は少ないと考える。しかし以下の表の通り、日本語は英語からは大変遠い言語である。

カテゴリーⅠ: 英語と密接に関連する言語 23-24週(575-600時間の授業)							
アフリカンス語、デンマーク語、オランダ語、フランス語、イタリア語、ノルウェー語、ポルトガル語、ルーマニア語、スペイン語、スウェーデン語							
カテゴリーⅡ: 英語と大きな言語的ないし文化的違いを有する言語 44週(1100時間の授業)							
アルバニア語	ボスニア語	エストニア語	ヒンディー語	リトアニア語	ベルシャ語	シンハラ語	ウルドゥー語
アムハラ語	ブルガリア語	ラトビア語	ハンガリー語	マケドニア語	ポーランド語	スロベニア語	ウズベク語
アルメニア語	ビルマ語	フィンランド語	アイスランド語	モンゴル語	ロシア語	タガログ	ベトナム語
アゼルバイジャン語	クワチア語	グルジア語	クメール語	ネパール語	セルビア語	タイ語	コサ語
ベンガル語	チェコ語	ギリシャ語、ヘブライ語	ラオス語	パシュトゥ語	スロバキア語	トルコ語、ウクライナ語	ズールー語
カテゴリーⅢ: 英語のネイティブスピーカーにとって極めて困難な言語 88週(2200時間の授業)							
アラビア語		広東語、北京語		韓国語		日本語	

外交官などの専門職を養成する米国務省機関である外務職員局 (FSI: Foreign Service Institute) が英語を母語とする者が習得するのにかかる期間を元に各言語の習得難易度をまとめている (Language Learning Difficulty for English Speakers (太字は特に難易度の高い言語))

近年 CLIL もイマージョン教育も日本の大学、一部の小中高校で研究的に実践されている。山野有紀氏の小学校外国語活動 CLIL 実践で効果があったとの研究報告もある。しかしながら質問紙法の研究報告で統計学上には疑問が残る。質問紙法レベルの研究報告ならば TOSS 型英会話指導が報告数は多い。また加藤心氏、井戸砂織氏、阿部梢氏、小智智子氏、野網等の研究より「何(言語材料・トピック)をどれだけ話せるようになったか」の数値結果もある。向山浩子氏が提唱した同指導は脳科学の知見も取り入れた指導法である。音声だけでなく文字体系が根本的に欧米言語と異なるからである。「文字の負荷」をかけずに指導を行う。状況設定付き聞く話す同時指導により子どもの脳内に英語音声回路をつくる。その後文字指導に徹することを徹底する。加藤心氏実践の高度な言語材料・内容を扱う英語討論でも新しいトピック導入時は絵と音声から厳守している。以上の点より現時点では CLIL 等よりも TOSS 型英会話指導が日本の子どもたちに適していると考えられる。とはいへ、上記の表より英語が話せる日本人育成には英語に触れる多くの授業時数が必要である。加藤心氏も小智智子氏も小学校1年生から週2~3時間の英語授業(他教科も)を提案している。CLIL 等のような、しかし TOSS 型指導での英語(英語での他教科指導も)授業時数を増やすことを野網も提案する。

## 2) 新指導要領「主体的・対話的で深い学び」と TOSS 型英会話指導

文科省は H29 年 7 月に「小学校外国語・外国語活動研修ガイドブック」を公示した。P88 に以下の記載がある。

「学習指導要領によると、『目的・場面・状況等に応じて情報や自分の考え及びそれら表現するためにどのような言語材料等を使用するとよいかについて思考・判断すること』が重要とされ、そのような営みにより、『主体的・対話的で深い学び』が実現されると明記されている。」

「主体的」の観点について、「自分が海で食べた新鮮な魚がとてもおいしかったということを伝えたくて “I ate fresh fish. It was delicious.” と言っているのと、本当は海に行っておらず魚も食べていないため、そのおいしさを実感していないのに、そのようなことをしたことにして、“I ate fresh fish. It was delicious.” と言っているのでは、取組に大きな違いがでる。」とある。TOSS 型指導では基本の型を指導、口頭練習を行った後、ペア・アクティビティを行う過

程で「自分のこと」を話す活動が多い。「型」は指導するがそれだけでは決して終わらない。文科省の見解に一致する。

「対話的」では代表的アクティビティとして「**ペアでの対話活動**」をあげ、その留意点として、「**①対話する目的があること、②対話する（伝え合う）内容が互いに未知であることが挙げられる。**」とある。①は「『一緒に過ごしてみたいな』と相手に思ってもらおうことであり、②は『互いがどのような夏休みを過ごしたかを知らない、という点で『対話的』であるといえる。』とある。①は情動の伴わない機械的な台詞の棒読みのようなアクティビティをしないことと考える。TOSS 型指導は「楽しさ」が授業の根底にある。教師は指導上アクティビティの時間を設定するがその時間をオーバーしてでも話そうとする姿勢が子どもに見られる。②はインフォメーション・ギャップを指す。これを用いたアクティビティは向山浩子氏が早くから提案し、全国に様々な実践がある。これも文科省の見解に一致する。

「深い学び」では「**I went to～. / I enjoyed～. / It was～.** などの言語材料を、『意味』が分かった上で、夏休みの思い出を伝え合うという『場面』の中で、その言語材料を使う『目的』（自分の夏休みの思い出の楽しさを相手に知ってもらうことなどの目的）をもった上で使用させる。そのことが、『深い学び』の実現には欠かせない。」とある。子どもが言語材料を選ぶ際に教師主導のものではなく子ども自身の既習内容の中から選んで用いよということである。TOSS 型では指導の初期段階から基本のダイアログ（＝「型」）を教え「フリートーク」させる。「型」を指導する理由は英語は日本語話者の子どもに言語レディネスがないためである。既習内容が増えてくると子どもは授業の「フリートーク」時に自由に自らの内部心象を適切な言語材料を用い話すようになる。そのような実践報告が全国にある。これも文科省の見解に一致する。

以上より TOSS 型英会話指導の考え方は文科省の「主体的・対話的で深い学び」の見解に一致する。

## 5. 「主体的・対話的で深い学び」の最終段階としての「交渉」

### 1) 「交渉」の科学

**①交渉の定義** 「立場や利害が異なる相手と何かを取り決めるために行うコミュニケーション」（藤井一郎氏）

生きるとは交渉の連続だ。友人、上司、夫婦、取引先、役場、国家と日々私たちは交渉する。一人勝ちは駄目だ。WIN-WIN でないと良好な関係は続かない。「論理の勝ち負け」だけではない。「**他との協調性、豊かな感性、思いやり、慈しみの心**」（下村前大臣「**自民党幹事長代行就任を祝う会「日本創生」28.10.25**））が必要だ。「交渉」を教えるのは「**発想力、企画力、直観力**」（同上）も養う「これからの時代に必要な資質・能力」を育てる最適の教育である。

**② チャルディーニの6つの法則（「影響力の武器」より）**

- |  |                                    |
|--|------------------------------------|
| <b>①返報性</b> …親切には親切を返そうとする。              | <b>④好意</b> …好意を持っている相手の意見は聞いてしまいがち |
| <b>②一貫性</b> …人は一度決定するとその後もそれに引きずられる。     | <b>⑤権威</b> …権威者の意見は正しい             |
| <b>③社会的証明</b> …他人や社会が正しいとしている判断基準に左右される。 | <b>⑥希少性</b> …入手困難なもののほど欲しい         |

**③ダニエル・カールマンの3つの概念（行動経済学・2002年ノーベル別経済学受賞）**

- |  |
|--|
| <b>①損失回避性</b> …「 <b>プロスペクト理論</b> 」ある額の損失はその2倍の利得とつり合う。 |
| <b>②アンカリング効果</b> …最初に残ったことがその後の判断に影響を及ぼす。              |
| <b>③自信過剰</b> …過度な自信は必要、客観的視点かつ最悪を想定した交渉に臨む。            |
| <b>④ヒューリスティック、⑤バイアス</b>                                |

これより交渉ではAIが行う交渉では難しい**暗黙知（≒非認知スキル）**が必要であるとわかる。

### 2) 向山実践の暗黙知の伝達と非認知スキル

交渉は「術」である。交渉に論理は必要だが、直観、人情等に対応を変えねばならない。これは「**交渉を教えること＝非認知スキルの育成**」である。和久田学氏は「**21世紀型スキルは、非認知スキル**」と言う。非認知スキルと似た概念に暗黙知だ。向山氏が**跳び箱指導の暗黙知を「ことば」で伝えたと論文でも評価**された。

本考察は、ポランニー以降の経営学や文化人類学、脳科学における先行研究をもとに、**教師の力量における暗黙知の存在を明らかにすると同時に、明示知に纏っていた教師教育に暗黙知の獲得課程を位置づけることを目指し、（中略）脳内の情報処理の大部分が無意識の世界で進行しており、その中の一部分が、主に前頭連合野に送られた場合に意識として自覚される**ということは明らかになっている。（中略）

#### 1-4 暗黙知獲得の戦略論に関する先行研究

暗黙知の存在を意識しながら、それをいかに獲得できるかの戦略論を模索する必要がある。（中略）**向山洋一**は、著名な実践家である齋藤喜博の跳び箱指導を再現しようと意図した結果、その指導法を**明示的にことばで表現することに成功**した。「とび箱がとべない子は、腕を支点とした体重の移動ができないため」であり、（中略）向山の雑誌論文により、多くの読者から「自分も跳ばせることができるようになった」という反応があった。（中略）向山による跳び箱の指導方法の記述も、「腕は点ではない」という批判や、向山氏の指導法には跳び箱を跳び終る際の箱の「突き放し」の説明がないなどの批判が成立し得るものの、**跳び箱の指導技術という暗黙知が伝達されている以上、戦略的に有効なことば**であるといえる。（小笠原1983.1、宇佐見1983.5）以上のように、**暗黙知を獲得する手法としては、経験による獲得、師弟関係を通じた獲得、媒介的なことばを通じた獲得**などのさまざまな戦略が存在することが先行研究から示唆される。

【**教師の暗黙知の獲得戦略に関する考察—米国における優秀教員認定制度に注目して**】千々布敏弥（国立教育政策研究所紀要 第134集）

交渉成功は論理の勝利ではない。非認知スキルもまた必要だ。向山氏は教師指導の過程で「**ことば（≒論理）で暗黙知（≒非認知スキル）を教える**」つまり「**認知で非認知を伝える**」ことを行ってきた。向山学級の教え子も逞しく非認知スキルに秀でている。向山学級でも「**認知で非認知を伝える**」指導があったと予想される。

### 3) 向山実践の「交渉」～「年齢別実践集」「向山洋一全集」より

向山氏は子どもに日常の学校生活で「交渉」を教えた。子どもたちが「交渉し生きる力」を自ら伸ばす教育をした。非認知スキルを育てていた。

**①「交渉」は「日常」にある**向山学級は日常、また特別活動等、様々な状況下で異年齢集団（下学年や教師、地域の

人々大人たち)と**イベント達成のために様々な手段を駆使**して動いた。その**過程で、子どもたちは様々なことを「交渉」**していく。教科学習では起こりえない状況がまるで、子どもたちの成長のために立ちはだかるように待っていてくれる。その交渉を**Win-Win**で成し遂げて、子どもたちは成長した。

② **向山実践の英会話での追試** 向山洋一年齢別実践記録集第7巻「向山学級の日記指導(エトランゼ)29歳」に1973年お別れパーティに**校長室からソファを借りた**記述がある(P139)。非常にダイナミックでのびやかな子どもたちだ。特別活動(または裏文化)の向山実践が面白い。これらは簡単な英語のダイアログに変換しやすい。かなりお茶目な裏文化だ。英会話に応用がきかないか。

②のような例がまだまだあるはずだ。「年齢別実践集」「向山洋一全集」(一部)から調べた。それを一覧にまとめた。向山学級教え子の日本語交渉を小学英語ダイアログでも取り入れられないか検討する。

年	場所	予想される会話 (Popp氏ネイティブチェック済)	汎用性	分類	出典「年齢別」
3年	教室	教室へ入ってください。Please come into the classroom.	○	①	第1巻P8
6年	不明	「みんなで話し合います。」Let's discuss this.	○	④	第3巻P46
5年	校庭	「食事の準備を手伝ってください。」Please help me to prepare dinner.	○	②④	第3巻P69
3年	校長室	「ソファを貸してください。」Can I borrow your sofa?	○	③	第7巻P136
3年	教室	「教室へ入ってください。」Please come into the classroom.	○	①	第7巻P136
5年	多摩川べり	「タクシーを呼んで下さい。」Please call a taxi for me.	△	①	第9巻P54
6年	階段	「なぜ階段を一段おきに歩いてはいけないのですか。」Why am I not allowed to skip a step?	○	③	第9巻P64
6年	教室	「通信簿を上げて下さい。」Please give me a better mark on my report.	○	③	第10巻P21
5年	教室	「なぜオールCなのですか。」Why did I get C on every subjects?	○	③	第11巻P152
6年	教室	「問題があるから、話し合いをしましょう。」Let's discuss it to solve the problem.	○	④	第13巻P58
6年	教室	「送別会の案を作りました。これでやりたいのですがどうですか。」 We made a plan for the farewell party. Does it look good?	○	②	第13巻P76
6年	教室	「先生すみませんでした。許してください。授業をしてください。」We are so sorry, Mr~. We're ready to learn now. Please resume a lesson.	○	②	第13巻P167
4年	遠足先	「先生、泳いじゃいけませんか?」「当然、ダメだよ。」Miss (or Mr), am I allowed to swim? Certainly not.	△	③	第15巻P176
4年	教室	「先生、何をしてもいいですか?」「ああ、いいよ。」May I have a free time, Mr~? Sure.	○	③	第15巻P198
4年	教室	「ごめんなさい。許してください。」I'm sorry. Forgive me.	○	②	第21巻P51
4年	教室	「将棋を指してください。」Please play shogi together with me.	○	①	第21巻P59
4年	教室	「手作り料理をお持ちください。」Please bring a home-made dish.	○	①	第21巻P69
4年	教室	「授業をやってください。」Please teach us.		①	第21巻P221
	教室	「本を作ってください。」Please make books.		①	第22巻P36

年	場所	予想される会話	汎用性	分類	出典「全集」
5年	教室	「肝試しのペアになってくれませんか?」 Will you become my pair of Kimo Dameshi (the test of a courage)?	○	④	第1巻P103
6年	教室	毎日百人一首をしたらどうですか。毎日百人一首をしませんか。 How about playing 百人一首 every day? Why don't you play 百人一首 every day?	○	④	第3巻P123
3年	教室	クラスのめあてを決めましょう。Let's decide the target of the class.	○	④	第4巻P48
4年	教室	組になりませんか。Will we become a couple? Will you become a partner?	○	⑤	第4巻P147
	教室	校長先生褒めて下さい。Principal, Can you find something to compliment me about?	○	③	第11巻P63
6年	教室	「先生、授業をして下さい。」Please teach us, Mr~.		①	第16巻P93
6年	教室	話し合いに全員が参加しなければならないのではないですか。 Do we all have to attend( participate in) the meeting?	△	④	第17巻P65
4年	音楽室?	藤田先生と生徒、授業の進め方で交渉	○	③	第99巻P68

交渉の拙分類(cf. P1)より、向山学級の交渉には、③**一方がより大きく成長する際の物質・感情のやり取り(双方向含む)**や④**二者が合意して1つのグループになる(または、異質の1つのグループ化)**が多く見られる。向山学級に顕著なのは単に一方的なお願いやお誘いレベルの交渉ではない。常に自分たちを成長させる学級集団を意識した交渉である。発達段階を考慮しても精神的に大変成熟している。学年年齢を超えた汎用性のある言葉である。

向山氏は「認知スキルで非認知スキル」を教えた。TOSS 英会話も「ことばの型を教え、やり抜く力等を身につけていく」これより、向山学級での交渉ことばを参考にTOSS 英会話のダイアログを考えるのは非認知スキルを身につけるうえで大変効果的である。より簡単な英語の口語に変換しTOSS 英会話ダイアログ化し簡単な副読本のテキスト「交渉くん」を考える。

## 6. TOSS 英会話から TOSS English へ

1) 「ゆりかごから墓場まで」の TOSS English ~胎児、乳幼児、小学生~高校生、大学、一般高齢者まで脳を活性化~  
「英語を学ぶと高齢者認知症に有効」の論文

Foreign language training as cognitive therapy for age-related cognitive decline: A hypothesis for future research  
Mark Antonioui<sup>1</sup>, Geshri Gunasekera<sup>2</sup>, and Patrick C. M. ong<sup>1,\*</sup>

<sup>1</sup>Department of Linguistics and Modern Languages, The Chinese University of Hong Kong, Hong Kong SAR, China <sup>2</sup>The Roxelyn and Richard

Pepper department of Communication Sciences and Disorders, Northwestern University, Evanston, IL

**Abstract**

Over the next fifty years, the number of older adults is set to reach record levels. Protecting older adults from the age-related effects of cognitive decline is one of the greatest challenges of the next few decades as it places increasing pressure on families, health systems, and economies on a global scale. The disease-state of age-related cognitive decline—Alzheimer's disease and other dementias—hijacks our consciousness and intellectual autonomy. However, there is evidence that cognitively stimulating activities protect against the adverse effects of cognitive decline. Similarly, bilingualism is also considered to be a safeguard. We propose that **foreign language learning programs aimed at older populations are an optimal solution for building cognitive reserve** because language learning engages an extensive brain network that is known to overlap with the regions negatively affected by the aging process. It is recommended that future research should test this potentially fruitful hypothesis.

【大意】以後 50 年間で、高齢者数は記録の数値に達する。高齢者を認知機能低下の影響から守ることは今後数十年の最大の課題の一つ～地球規模での家族保健システム、経済上の圧力の増大を置くとし、認知刺激活動が認知機能低下の悪影響から守るエビデンスがある。**外国語学習プログラムは認知的予備力を構築するための最適なもの**である。～言語学習は負老化プロセスの影響を受けた領域と重複し、大規模な脳のネットワークに係合するため。

TOSS 英会話話は胎児から高齢者まで有効である。2006 年、明石市公的資金で「英会話教室」（神戸フレンドシップサークル）を開いた。その際集まったのは高齢者が多かった。拙実践ダイヤモンド・ダイアログを楽しんで発話してくれた。高齢者への外国語指導は脳活性化する。その根拠となる論文が上である。さて、英語教科化に伴い TOSS 英会話も「読み書き」を導入する時期が来た。TOSS 英会話理論の素晴らしさは永遠であるが、「読み書き」が入ると名称の変更はどうかと考える。私見であるが。例えば「TOSS English」はどうか。

**2) TOSS 脳科学から見た TOSS 型英会話指導法**

先の高齢者英語論文にあるように脳科学を生かす指導を行う。TOSS 英会話指導の特筆すべきは脳科学の知見を考慮し授業を考案していることだ。要支援児への教師スキルは全児童に通用する。脳内で A10 神経系が前頭連合野に**ドーパミン（快樂物質ホルモン）**を放出し、人は達成感や幸福感を持つことができる。それでは A10 神経が活性化する授業スキルが TOSS 型英会話指導法、従来の英語教育において生かされているか否か。また脳科学キーワードから検証したのが次である。

**TOSS 脳科学からみる TOSS 型英会話指導法他指導法で 脳に有効な教師スキルが生かせるか(生かせるは○難しいは×)**

発散的拡散的課題 (根本氏・統失症患者 慶応大)	「教育のベーシックスキル7」 谷和樹氏	「セロトニン5」平山 諭氏	最新脳科学キーワードとの関連
◎	①表情②声③目線④立ち位置⑤リズム・テンポ⑥対応・応答⑦作業指示	①みつめる②微笑む③はなしかける④触れる⑤ほめる	①A10 神経系②ミラーニューロン③フィードバック誤差学習④プロカ野・ウェルニック野⑤短期記憶エピソード記憶⑥音韻ループ・視覚空間スケッチパッド
◎	◎ 一斉指導&子ども同士の関わり。①と⑤は他の追従を許さず。	◎ ④は握手アクティビティがある。①②③⑤子どもに安心感	◎教師の笑顔で①活性化。②③⑤⑥模倣と状況設定で意味を捉え⑤アクティビティ記憶を定着③間違いは脳が捨て正しい英語のみ記憶。

**セロトニン、ノルアドレナリン、オキシトシン**も授業に有効だ。

**7. 本授業で活用する「交渉くん」テキストの特徴とポイント（巻末参照）**

- 全3冊副読本扱い（Grade 1（小3～4向け）、2（小5～6向け）3（中1～3向け全 Unit 1 2 で構成）。
- 学校・日常生活編、おもてなし英会話 を各Gradeに挿入。
- 7つのダイアログを中心に扱う。（助動詞の後は動詞の原形で発話が簡単だから。不定詞も同様）

①Let' s～. ～しよう ②How about～? ～はどうか? ③Is it OK to～? ～しても大丈夫?  
④Can you～? ～してくれないかな? ⑤Can I～? ～してもいい? ⑥I'd like to～. ～したいよ  
⑦I' m sorry, but～. すみませんが、～です。（できるだけ表現を厳選し、小学校中高学年及び指導者の負荷を下げる）

- 3～5語以内の短文で話す。長い文は2つに分ける。
- 語彙・既習ダイアログ数が増えれば**深まった交渉も可能(本質的な)**必要に応じ、**和英辞典等、辞書引きも指導**。（動詞、形容詞・副詞等が簡単なものですむから）
- 文字をできるだけイラスト化する。
- 発展学習も入れる。それは日本語で挿入してもよい。

**【交渉くんプロット】メインダイアログのみ一覧**

	U1	U2	U3	U4	U5
シーン	教室、給食	遊びに誘う	おもてなし英会話・道案内	小学校3～4年では、交渉分類上、①②が多い。高学年になると、向山学級のように常に「全体」「集団」「組織」をとらえた発言ができるため、交渉といっても、「個人対組織」のおとなも厳しい	
Grade 1	Come into the classroom. Help me. To prepare lunch.	Let's play～. Sure. How about 百人一首?	Where's the ○○? Go straight. Here. Is it OK?		
分類	①②助けを求める	②④交渉基本	②観光客が無理難題を言う		
シーン	給食おかわり	学級会	学校中ものを借りる	おもてなし・お勤め	構図を取り入れた。中学では向山学級のやんちゃな子どもをイメージ、無理な要求をする外国人観光客にスマートに対応する学習を入れた。
Grade 2	Can I have some more bread? (okazu, soup, pudding.) here you are.	How about 百人一首 every day? Let's discuss this.	Can I borrow your sofa? Sure. I'm sorry, you can't. What's for? We have a party.	What's 徳島 famous for? What do you recommend? Can you give me a discount?	
分類	②交渉の基本	④全体と個人で交渉	③④学級会企画で成長しよう	②④お勤めで仲良	
シーン	修学旅行	先生に質問	おもてなし英会話・交換希望	おもてなし・会計	おもてなし・和食マナー
Grade 3	Will you be our member of our group? Will you become a partner?	Why did I get B on all subjects? May I have a free time? Sure	C: I'd like to exchange this. S: Have you used it? C: No, I haven't. S: Do you have receipt with you? C: Here it is.	C: I think the check is wrong. S: Let me check. Sorry. I'll correct it at once. Don't smoke here, please.	In Japan, can I lift my dish? Can I slurp noodles noisily? Can I sip directly from the bowl? Can I eat sushi with my fingers?
分類	④⑤集団から小さな集団へ	③謙慮に	②④クレーム対応で仲良くろうとしている	②④クレーム対応と和解へ	②④マナー交流で仲良

## 8. 単元計画 (全4時と本時の授業)

### 1) 単元計画 (1~4時の重要部分をまとめた授業を行う)

第1時	第2時	第3時	第4時
前時までの「交渉くん」復習 Will you become a partner? アクティヴィ	C: I'd like to exchange this. S: Have you used it? C: No, I haven't. 店員は使用したかどうか尋ねる	C: I'd like to exchange this. S: Have you used it? C: No, I haven't. S: Do you have receipt with you? C: Here it is. 交換に応じる	発展学習無茶な交換理由を言う相手 C: I'd like to exchange this. S: What's the matter? C: No あん with this あんぱん.

### 2) 本時の授業について (6年生45分間)

授業の流れ	指導の留意点
<b>1. 交渉の型を教える</b> C: I'd like to exchange this. S: Have you used it? C: No, I haven't. S: Do you have receipt with you? C: Here it is. 買った品物を交換してほしいという客。使用・レシートの有無を尋ね交換に応じる。 <b>2. 交渉する</b> ①単語練習②状況設定 <b>3. 発展学習をする</b> 発展学習無茶な交換理由を言う相手 C: I'd like to exchange this. S: What's the matter? C: No あん with this あんぱん. 買ったあんぱんに餡子が入っていないという外国人観光客。喧嘩にせずどう納得していただくか。	TOSS 英会話でもアクティブ・ラーニングを目指すに限界がある。 それは、All in English 学習が TOSS 英会話の真髄で、 <b>子どもの内部情報を引き出したくても、討論のための英語の内部情報はほとんどない</b> からだ(インプットされない)。だが、高学年ならば母国語での内部情報はある。接客マニュアルにない、無茶なことを主張する観光客に日本は素晴らしいと思って帰っていただくにはどうするか考えさせる。

品物交換は外国人観光客でなくてもよくある。しかし、私たち日本人と違って、外国人は自己主張をしっかり行う文化を持つ。相手の要求も筋の通っていないことを言ってくる場合もある。(通訳案内士・田口明美氏談)

それをそのまま受け入れず、和やかに、こちらの主張もはっきりと行い、かつ友好関係を保つ。それがこれからの21世紀に生きる子どもたちの課題でもある。私は「交渉」を本稿で大変広義に捉えた。

#### 「お願い」「許可を得る」

レベルから企画を持って行き話し合う「直球」の交渉。

そして、Grade 2、3 であげた、外国人観光客と文化の違いから「クレーム」があった場合の対処法である。

日本人の文化では思いもよらないクレームを持ち込んでくる相手に、にこやかに対応し、解決を図るのも「交渉」と考える。先の企画を持ち込むのが「攻めの交渉」なら、クレーム対処は「守りの交渉」だ。楽しく、ユーモラスに、日本人の謙虚さと慎み深さと慈しみをもって外国人と付き合う。交渉はいつも勝つものではなく、WIN-WIN であるべきだから、「負け」でも投げ出さない。諦めない。そこに「交渉教育」で非認知スキル、すなわち21世紀

The diagram shows a lesson plan for Unit 3. It includes a list of items for exchange: foreigner, receipt, shirt, shoes, key, tooth brush, watch, and noisy. There are also dialogue examples and a '発展学習' (Advanced Learning) section with a cartoon character and a speech bubble.

を生き抜く力を養う秘密があると考える。

**9. 主な参考・引用文献・資料** 勝野頼彦 (2013. 3 月) 『社会の変化に対応する教育課程編成の基本原則』国立教育政策研究所, 松尾豊 (2015. 6. 3) 「BBL セミナー資料『人工知能の未来ーディープラーニングの先にあるもの』」独立行政法人経済産業研究所, レイ・カーツワイル (2016) 『シンギュラリティは近い』NHK 出版, 井上智洋 (2016) 『人工知能と経済の未来~2030 年雇用大崩壊』文芸春秋, 下村博文 (2016) 『教育投資が日本を変える』PHP, A・ダックワース (2016) 『GRIT~やり抜く力』ダイヤモンド社, 神谷加代 (2015) 『子どもにプログラミングを学ばせるべき6つの理由』(株)インプレス, F・ディーン他 (2004) 『英語ネゴシエーションの基本スキル』朝日出版社, ロバート・B・チャルディーニ (2014) 『影響力の武器 (第三版)』誠信書房, ダニエル・カーネマン (2014) 『ファースト&スロー上・下』早川書房, 藤井一郎 (2011) 『プロフェッショナル・ネゴシエーターの頭の中』東洋経済, フィッシャー&ユエリー (1989) 『ハーバード流交渉術』三笠書房, 向山浩子 (2003) 『TOSS 型英会話指導の基本』, 同 (2006) 『子どもが話せる TOSS 型英会話指導』, 同 (2007) 『TOSS 英会話指導はなぜ伝統的英語教育から離れたか』, 同 (2010) 『「小学校英会話」子どもが英語を好きになる指導の究明』東京教育研究所, 『英語ノート Hi! Friends1・2』, 田中明美 (2015) 『通訳案内士英会話資料』徳島新聞社カルチャーセンター, 谷和樹『A10 神経系(報酬系)と中核症状と TOSS の指導スキル』騒人社, 白井恭弘 (2008) 『外国語学習の科学』岩波新書, 荻坂満里子 (2002) 『脳のメモ帳ワーキングメモリー』新曜社, (2013) 『特別支援教育教え方教室 39 号』明治図書, 阿部梢氏指導案 (2010) TOSS 英会話セミナー東京, 清水陽月氏・加藤心氏 (2013. 5. 11) 指導案・TOSS 英会話セミナー, 手塚美和氏 A 表指導案 (2016. 9. 4) NSC セミナー, 小林智子氏 B 表指導案 (2017. 9. 3) NSC セミナー, 中室牧子 (2015) 『学力の経済学』ディスカヴァー・トゥエンティワン, 唐津一 (2016) 『ビジネス難問の解き方一壁を突破する思考』PHP 新書, (H28. 8. 19) 『教育課程部会教育課程企画特別部会資料 1』, 文部科学大臣下村博文(諮問)(H26. 11. 20) 『初等中等教育における教育課程の基準等の在り方について』, 加藤心 (2015) 『英語ディベートの指導法』学芸みらい社, 小野田博一 (1996) 『論理的に話す方法』日本実業出版社, 千々布敏弥 (2005) 『教師の暗黙知の獲得戦略に関する考察ー米国における優秀教員認定制度に注目してー』国立教育政策研究所紀要第 134 集, 向山洋一 (1999, 2001) 『向山洋一全集』明治図書, 同 (1997) 『向山洋一年齢別実践集』東京教育技術研究所, 和泉伸一 (2016) 『フォーカス・オン・フォームと CLIL の英語授業』アルク, 白畑知彦他 (2009) 『改訂版・英語教育用語辞典』大修館書店



# 「討論くん」Unit 1 ~7

## Topic 1 自転車と飛行機、どちらが便利か

1  bike	2  airplane	3  big accident	4  die
5  a box of	6  carry	7  the Great East Japan Earthquake	8  people
9  heavy	10  get	11  cheap	12  expensive
13  fast	14  everywhere	15  foreign country	16  sea

**Planer 君**  
I think bikes are better because we can use them everywhere.

**Planes 君**  
But you have to wait for a long time.

**Planer 君**  
I think planes are better because we can get to the sea in 30 minutes.

**Planes 君**  
But you can't go to the sea on the bike.

**Planer 君**  
I think bikes are better because we can use them everywhere.

**Planes 君**  
But you can't go to the sea in 30 minutes.

**Planer 君**  
I think planes are better because we can get to the sea in 30 minutes.

**Planes 君**  
But you can't go to the sea on the bike.

## Topic 2 沖縄と北海道では、どちらが住みやすいか

1  summer	2  winter	3  season	4  daytime
5  staying	6  sustainable	7  sports	8  dangerous
9  vegetable	10  fruit	11  Oreka	12  strawberry
13  cousins and fish	14  Oreka	15  Oreka	16  Oreka
17  Oreka	18  Oreka	19  Oreka	20  Oreka
21  Oreka	22  Oreka	23  Oreka	24  Oreka

**Okawana 君**  
I think Okinawa is better because we can enjoy the sea.

**Hokkaido 君**  
But you can't enjoy the sea in Hokkaido.

**Okawana 君**  
I think Okinawa is better because we can enjoy the sea.

**Hokkaido 君**  
But you can't enjoy the sea in Hokkaido.

**Okawana 君**  
I think Okinawa is better because we can enjoy the sea.

**Hokkaido 君**  
But you can't enjoy the sea in Hokkaido.

## Topic 3 みつばちと牛は、どちらが人間の役に立つか

1  bee	2  cow	3  pet	4  silence
5  seed	6  important	7  bony	8  milk
9  prairie	10  wide space	11  cider	12  desert
13  bees	14  pollen	15  straw	16  beef
17  baby bee	18  concert	19  sting	20  insects

**Bees 君**  
I think bees are better because we can use them everywhere.

**Cows 君**  
But you need a lot of space for cows.

**Bees 君**  
I think bees are better because we can use them everywhere.

**Cows 君**  
But you need a lot of space for cows.

**Bees 君**  
I think bees are better because we can use them everywhere.

**Cows 君**  
But you need a lot of space for cows.

## Topic 4 縄文時代と平成時代、どちらが住みやすいか

1  nature	2  wild animals	3  safe to public	4  dangerous
5  child	6  a lot of	7  break	8  food
9  tree	10  powerful	11  water	12  water
13  play TV games	14  outside	15  make	16  Jomon ware

**Jomon 君**  
I think Jomon is better because we can enjoy the nature.

**Heisei 君**  
But you can't enjoy the nature in Heisei.

**Jomon 君**  
I think Jomon is better because we can enjoy the nature.

**Heisei 君**  
But you can't enjoy the nature in Heisei.

**Jomon 君**  
I think Jomon is better because we can enjoy the nature.

**Heisei 君**  
But you can't enjoy the nature in Heisei.

## Topic 5 青森のりんごは、なぜ日本一か

1  apple tree	2  climate	3  region	4  rice farming
5  be similar to	6  work decided	7  land owner	8  land owner
9  old name Rinsen	10  grow	11  in abundance	12  Japan's No.1
13  port	14  rail track	15  apple tree	16  Apple Rinsen War

**Question**  
I support apples because they are the best in Japan.

**Answer**  
I think it's sunny.

**Question**  
I think apples are better because we can use them everywhere.

**Answer**  
But you can't use them everywhere.

**Question**  
I think apples are better because we can use them everywhere.

**Answer**  
But you can't use them everywhere.

## Topic 6 無人島に一つ持って行くなら、釣りざおか携帯電話か

1  rod	2  smartphone	3  bite	4  put it into a bag
5  easy	6  difficult	7  sold	8  advice
9  food	10  charge	11  fish	12  message
13  island	14  call	15  be thankful	16  forever

**Rod 君**  
I think a rod is better because we can catch fish.

**Smart phone 君**  
But you can't catch fish in a smart phone.

**Rod 君**  
I think a rod is better because we can catch fish.

**Smart phone 君**  
But you can't catch fish in a smart phone.

**Rod 君**  
I think a rod is better because we can catch fish.

**Smart phone 君**  
But you can't catch fish in a smart phone.

## Topic 7 コロンブスとエジソン、どちらが後世に役立つか

1  West Indian	2  America	3  discover	4  India
5  invent	6  phone	7  native American	8  communications
9  jump in the air	10  fast	11  most money	12  new
13  world map	14  other people	15  thanks to	16  photograph

**Columbus 君**  
I think Columbus is greater because he discovered America.

**Edison 君**  
But Columbus didn't invent anything.

**Columbus 君**  
I think Columbus is greater because he discovered America.

**Edison 君**  
But Columbus didn't invent anything.

**Columbus 君**  
I think Columbus is greater because he discovered America.

**Edison 君**  
But Columbus didn't invent anything.

**モトローラでスマートフォンを開発したエジソンは、後世に役立つか。**

① Which is better to be, Hokkaido or Okinawa? (100%)  
② Which is better to be, Hokkaido or Okinawa? (100%)  
③ Which is better to be, Hokkaido or Okinawa? (100%)

**コロンブスとエジソン、どちらが後世に役立つか。**

① Which is better to be, Hokkaido or Okinawa? (100%)  
② Which is better to be, Hokkaido or Okinawa? (100%)  
③ Which is better to be, Hokkaido or Okinawa? (100%)

**無人島に一つ持って行くなら、釣りざおか携帯電話か。**

① Which is better to be, Hokkaido or Okinawa? (100%)  
② Which is better to be, Hokkaido or Okinawa? (100%)  
③ Which is better to be, Hokkaido or Okinawa? (100%)

